

社会福祉法人

# 恩賜財団 済生会松山病院

〒791-8026 愛媛県松山市山西町880番地2  
 [TEL] 089-951-6111 [FAX] 089-953-3806  
<https://www.saimatsu-jr-resident.jp/>

## 応募連絡先

担当部署：臨床研修センター事務局 担当者：長谷川  
 ✉ [rinsyokensyu@matsuyama.saiseikai.or.jp](mailto:rinsyokensyu@matsuyama.saiseikai.or.jp)

## 少数精鋭・豊富な症例・実践主義

- 少人数ならではの密度の濃い研修ができます。
- 平日は外来や処置、病棟管理を行い、比較的ゆっくりとしたペースでじっくり勉強する時間もあります。
- 救急日は研修医が積極的にファーストタッチを行う、メリハリの利いた研修です。



【電車】伊予鉄郊外電車 高浜線「山西駅」より徒歩7分  
 【バス】伊予鉄バス 三津ループ線「三本柳済生会病院前」下車すぐ  
 【タクシー】JR松山駅より約15分、松山空港より約15分、松山観光港より約15分



## ● 病院データ

病床数	199床	医師数(研修医含む)	57人	初期研修医数	10人	指導医数	30人	外来患者数(1日平均)	534人
入院患者数(1日平均)	143人	救急外来患者数(年間件数)	7,384人	救急車搬送患者数(年間件数)	3,467人	年間手術数	1,299件	病床稼働率	77%

【開設年】昭和39年3月  
 【開設者】社会福祉法人恩賜財団済生会支部愛媛県済生会  
 【院長】宮岡 弘明  
 【標榜科】内科/循環器内科/脳神経内科/外科/整形外科/脳神経外科/麻酔科/放射線科/眼科/婦人科/泌尿器科/皮膚科/形成外科/リハビリテーション科



当院は臨床研修病院としてNPO法人卒業臨床研修評価機構の機能評価を受けた認定病院です。



令和6年度の1年目研修医です  
 症例を豊富に経験できるのも少人数ならではの



救急対応  
 研修医は指導医・上級医とペアで救急ファーストタッチ

## メッセージ

### ○院長



院長  
 宮岡 弘明  
 (鹿児島大学卒)

臨床研修の2年間は約50年の医師人生の中でとても大事な期間です。この2年間は医師として歩む人生に大きな影響を与えます。将来どの診療科に進むにしても、済生会松山病院での臨床研修により「医師としての人生」に自信を持つことができます。救急対応・診断能力向上・治療手技取得のいずれにおいても充実した時間をおくれるでしょう。ぜひ一度済生会松山病院に見学に来て、体験してください。

### ○指導医・プログラム責任者



副院長  
 プログラム責任者  
 村上 英広  
 (愛媛大学卒)

済生会松山病院は松山市にある中規模急性期病院で、プライマリ・ケアと救急医療に特に力を入れています。年間約3,000台の救急車を受け入れており、指導体制も整えていますので、研修1年目から救急医療を十分習得することができます。また研修医育成セミナーや診療船による離島検診など、充実した研修ができるように病院全体で取り組んでいます。令和4年度には臨床研修病院としての適格性評価でエクセレント賞を受賞しました。ぜひ一度見学に来てください。

## ● プログラムの目的・特徴

### 目的

当院の理念「済生会精神に基づき地域の医療・保健・福祉の充実」の下、医師としての人格をかん養し、将来専門とする分野にかかわらず、医学及び医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病に適切に対応できるよう、基本的な診療能力を身に付ける。

### 特徴

- 地域密着の中規模病院  
 地域に密着した中規模病院の特殊性を活かし、日常頻繁に遭遇する症候、疾病、病態に適切に対応する基本的臨床能力が習得できます。
- 救急対応  
 当院は8日毎の輪番救急日に中予地区の2次救急を単独で担っており、多くの救急疾患を経験することで確実に救急対応が身に付きます。
- 整形外科、脳神経外科も必修  
 一般外科以外に救急医療で遭遇する可能性の高い整形外科疾患、脳神経外科疾患を一定期間集中的に研修するため、プライマリ・ケアの修得には最適です。
- 研修医向けの勉強会  
 研修医と指導医のレベルアップを目的に、症例検討会や全国的に有名な指導医による講演会を開催しています。

## ● 研修スケジュール

1年次	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週
科目	内科(一般内科)			内科(循環器内科)			救急部門(麻酔科4週含む)			外科		選択科	
2年次	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週
科目	選択科	地域医療	精神科	産婦人科	小児科	選択科			当院又は外部医療機関			当院	

選択科は院内の各診療科のほか、外部医療機関として豊富な連携病院の中から研修先を選ぶことができます。1年目、2年目あわせて46週を選択科を設けており、研修医一人ひとりのニーズに応える自由度の高いプログラムです。研修を進めていく中で将来の志望科が変わった場合など、スケジュール変更も可能な限り柔軟に対応します。

### 必修分野

内科	24週	地域医療	4週
救急	12週	精神科	4週
外科	4週	リハビリテーション	2週
小児科	4週		
産婦人科	4週		

### その他の分野及び選択研修など

- ※外部医療機関
  - ＜小児科＞ 松山市民病院、松山赤十字病院、済生会今治病院、愛媛大学医学部附属病院
  - ＜産婦人科＞ 松山赤十字病院、愛媛大学医学部附属病院
  - ＜精神科＞ 久米病院、松山記念病院
  - ＜地域医療＞ 種子島医療センター(鹿児島県)、済生会岩泉病院(岩手県)、西予市立野村病院、久万高原町立病院、済生会小田診療所 他
  - ＜選択科＞ 野口病院(大分県)、四国がんセンター、済生会千里救命救急センター(大阪府)、愛媛大学医学部附属病院、済生会今治病院、済生会西条病院

## ● 募集要項

- 【予定人数】6名
- 【応募締切】第1回選考試験〆切 令和6年7月24日(水)  
 第2回選考試験〆切 令和6年8月9日(金)  
 第3回選考試験〆切 令和6年8月30日(金)
- 【選考試験】第1回 令和6年8月1日(木) 14:00~  
 第2回 令和6年8月19日(月) 14:00~  
 第3回 令和6年9月7日(土) 13:00~  
 いずれもWebにて実施します
- 【応募書類】①履歴書(指定様式なし) ②卒業(見込み)証明書  
 ③成績証明書 ④臨床研修申込書(指定様式あり)
- 【研修手当】1年次:約508万円/年 2年次:約530万円/年  
 ※賞与・手当別  
 時間外手当:法定どおり支給  
 宿直手当:当院規程により支給あり

- 【研修手当】通勤手当:当院規程により支給あり  
 住宅手当:家賃補助として月額57,000円を限度に支給
- 【学会等】年2回まで旅費支給(発表する場合は回数に制限なし)
- 【院内保育所】敷地内にあり 7:30~19:30
- 【休暇】日曜・祝祭日、第2, 4, 5土曜  
 夏季休暇3日、年末年始休暇あり  
 有給休暇10日(2年目は11日)  
 その他 特別休暇(結婚、服喪等)あり
- 【保険】健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険  
 医師賠償保険加入(個人加入:任意)
- 【その他】奨学金制度あり  
 外部医療機関での研修 往復旅費、宿舎代 支給  
 ICLS全員受講(費用は全額病院負担)

### ○研修医



2年目研修医  
 大谷 通隆  
 (日本医科大学卒)

当院の魅力はたくさんありますが、その中でも3つ紹介します。まず、少数精鋭である点です。研修医採用人数は市内の病院の中でも少なく、一人一人が充実した経験を積めるようなプログラムになっています。面倒見の良い上級医・指導医からの質の高い指導で、必要な医師の素養を培うことができます。次に、研修医が救急対応を主導する点です。8日毎の救急日に研修医がファーストタッチを担当し、緊急時の対応力を養うことができます。最後に、自分の時間を確保することができる点です。救急日以外は、じっくり学習や趣味に没頭できます。当院は研修医の多様な要望に対応可能だと思っています。興味がある方、ぜひ見学にお越しください。



巡回診療船「済生丸」による離島診療  
 離島診療では研修医が中心となって診察をします。



巡回診療船「済生丸」